

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	総合型地域スポーツクラブ育成推進事業		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度・平成24年度		担当課室	スポーツ振興課		スポーツ振興課長 森岡 裕策		
会計区分	一般会計		政策・施策名	スポーツの振興 X II-2 生涯スポーツ社会の実現				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法21条		関係する計画、通知等	スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	スポーツ基本計画等において、「総合型クラブを中心とする地域スポーツクラブがスポーツを通じて「新しい公共」を担い、コミュニティの核となるよう、各市町村に少なくとも1つは総合型クラブが育成されることを目指す。」とされていることから、地域住民が主体的に運営し、子供から大人まで誰もが参加できる地域密着型のスポーツ活動の場である、「総合型地域スポーツクラブ」の育成を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○創設準備中のクラブ担当者と先進クラブ関係者との連携を図るクラブミーティングの開催 ○クラブ育成アドバイザー(クラブ会員の勧誘方法やスポーツ指導者の確保、スポーツ活動事業の実施等、クラブの育成に関する高度なノウハウを持つ者)の養成及び未育成市町村と創設準備中の総合型クラブへの派遣 ○総合型クラブの育成に関する各地域の取組事例(クラブ設立・運営方法、クラブマネージャー・実技指導者等の育成、実施プログラム内容等の諸問題への対処方法)などクラブづくりに役立つ情報の提供 等							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	238	195	137	0		
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	238	195	137	0		
	執行額		237	195	167			
	執行率(%)		99.6%	100.0%	121.9%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (32年度)
	成人の週1回以上のスポーツ実施率(内閣府の「体カ・スポーツに関する世論調査」を基に推計) (22・23年度は調査せず、24年度は集計中)		成果実績	実施率	—	—	集計中	65%
			達成度	%	—	—	集計中	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	総合型クラブの設置率 (総合型クラブを設置済みの市町村数/全市町村数)		活動実績	設置率	71.4 (100)	75.4 (—)	78.2 (80)	
	新しく創設された総合型クラブ数		(当初見込み)	クラブ数	209 (200)	127 (200)	155 (130)	
単位当たりコスト	1.2(百万円/新設1クラブ)		算出根拠	過去3年間の執行額合計(599百万円)を、過去3年間に新設した総合型クラブ数(491クラブ)で除した数字。				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
				平成24年度限りで廃止				
	計							

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	当事業において取り組んでいる総合型クラブの育成推進は、地域社会の再生において重要な意義を有するものであるとともに、生涯を通じた住民のスポーツ参加の基盤となるものであり、スポーツ基本計画において国による取組の必要性が明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先は、広くHPで公募をし、選定委員会の厳正な審査により、適正な手続きを経て選定されている。また、単位当たりコストについては、23年度までの3力年と比較して、約0.5百万円削減している。なお、委託契約及び委託額の確定手続きに当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っているところである。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	クラブ育成アドバイザーの派遣等により総合型クラブの設置率は平成23年度よりも向上(75.4%→78.2%)しており、ある程度、実効性の高い事業となっている。なお、総合型クラブの設立効果の調査として「地域住民のスポーツ参加機会が増加した」「世代を超えた交流が活発化した」「地域住民間の交流が活性化した」等の調査結果が確認できている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>本事業の取組により、平成24年7月時点で全国に約3千の総合型クラブが設立されるなど、着実に成果が上がっている。「スポーツ基本計画」を踏まえ、スポーツ実施率の更なる向上に向けて、総合型クラブの育成を加速化する必要があり、望ましい総合型のあり方や支援策について検討を行うとともに、その成果に基づき総合型クラブの支援策の改善を図り、各地域の実情に応じたきめ細やかな総合型クラブの育成を促進していく必要がある。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
この事業は、地域住民が主体的に運営し、子供から大人まで誰もが参画できる地域密着型のスポーツ活動の場である。「総合型地域スポーツクラブ」の育成を推進する事業であるが、事業としても長期継続事業であり、国費による支援だけでなく、totalによる助成など、総合型地域スポーツクラブに対する新たな支援策を再構築すべきであり、本事業については平成24年度限りで廃止						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
—						
備考						
<p>○行政事業レビュー[公開プロセス](平成24年6月) 事業においても長期継続事業であり、国費による支援だけでなく、totalによる助成など、総合型地域スポーツクラブに対する新たな支援策を再構築すべきであり、本事業については平成24年度限りで廃止すべきである。</p> <p>スポーツ基本法について:http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm スポーツ基本計画について:http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm スポーツ立国戦略について:http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm スポーツ振興基本計画について:http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm</p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0349	平成23年	0347	平成24年	0370

文部科学省
167百万円

※職員旅費0.5百万円を含む

地域住民が主体的に運営する子どもから大人まで誰もが参画できる地域密着型のスポーツ活動の場である「総合型地域スポーツクラブ」の育成を推進する。

【公募・委託】

A. 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業
(公財)日本体育協会
166百万円

○クラブ育成アドバイザー(クラブ会員の勧誘方法やスポーツ指導者の確保等、クラブの育成に関する高度のノウハウを持つ者)の配置による育成対象クラブの巡回相談・指導及びクラブ育成アドバイザー・クラブマネージャーの資質向上のための研修会の開催。
○創設準備中のクラブの担当者と先進クラブ関係者との連携強化を図るクラブミーティング等の開催。等

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと計は一致しない

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.公益財団法人日本体育協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	クラブ育成アドバイザーの派遣等	116			
旅費	クラブ育成アドバイザーの派遣等	31			
賃金	事務補佐員人件費	2			
損借料	クラブ育成委員会の開催	2			
印刷製本費	クラブ育成委員会の開催	1			
一般管理費	上記経費の10%	15			
	※表示単位未満四捨五入関係で積み上げ とは一致しない				
		166	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)日本体育協会	総合型スポーツクラブ育成推進事業の実施	166	企画競争	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					